



シャケの炊き込みごはん

井上歩海さん (安永3町内)

こうじにはまっていて、塩こうじやコンソメこうじ などよく作ります。コンソメこうじはセロリ、トマト、人 参、タマネギをブレンダーで攪拌してから米こうじと 塩を加えます。

今回の炊き込みごはんのシャ ケは塩こうじに漬け込みました。 ポイントは重ね煮にすること。米 →ゴボウなどの野菜→シャケとい う順番で重ねると、味の染み込み 方が違います。素材のうまみを感 じる一品で、子どもたちにも人気 のメニューです。



ろえました。

この日の出会いが豊穣の秋を告げた

道端にこぼれたもみ

の真

週末は子どもたちの野 球や神楽舞の応援に忙 しいと笑う、井上さん

ピ シ

【材料】

米2合、シャケ1尾、ゴボウ20g、人参30g、シメジ50g、 塩こうじ適宜、しょうゆ大1、塩小1、水(2合炊き分)

【作り方】

①シャケを塩こうじに漬けて30分ほどおく。 ②ゴボウはささがきに、人参は細切りにする。シメジ はばらす。

③塩こうじに漬けたシャケは軽く焼いておく。 ④洗米にしょうゆ、塩、水を加えて軽く混ぜる。

⑤⁴にゴボウなどの野菜を置き、一番上に焼いたシ ャケを重ねて炊く。



毎年10月17日に惣領神社で開かれる、惣領1町内中井組の 宮座に参加した皆さん



惣領四つ角に鎮座 する惣領神社。秋の 例大祭では子ども相 撲も行われます

によって儀式が進行されます。祭壇に供え物をささげ、宮守 の 日 る地区の伝統神事です。 「中井組」の宮座が開か れていました。

守っていきたいです うした地域の伝統を そうです。「宮座の お神酒や手作りのご ね」と皆さん口をそ くなりましたが、 中には高齢の方も多 ちそうをいただいた 昔は祭祀の後で、

惣領3町内 惣領4町内 4 町内公園 はぴねす(益城町児童館) ●3町内公民館 ●市原産婦人科 ●アタックス マシキラリ 第一保育所 惣領2町内



所同士の親しいコミュニテ つも誰かが見守 若い移住者の家族もいて、 この季節 がうらやましく思えます いるそうです。 からここに暮らす 0) 中に誰かが「 り、 そんなご近 見守られ 人の中に

歩 の 終 わ H

れます。宮座とは神社の氏子集団が17日には惣領神社で「宮座」が開か 祭祀を行うもので、 らす人たちも多くいます。 はるか: 毎 年 10 から伝 月



髙木さん夫婦



子さんに出会いました。かつて県88歳とは思えない元気な村口ヒ

熊本高森線沿い

にあった結婚式場

かつて県道

でんかんでん、おい

しかった」と思

「地震後、

益城に帰ってきました。

1111111

地域の伝統神事 宮座

は被災しましたが、両親が経営してい

た建物は無事だったので、

惣領 1

町内には、

昔からここに暮

出に浸りながら、

生前の俊雄さん

来たてば食べさせてくれてね。

なん

ーニング店跡に店をオープン。 田祐歌さんは、2年前に実家

きたというヒロ子さん。「いつも出 た日々の食事に、長年舌鼓を打って

料理人だった俊雄さんがこしらえ 評判の店を築き上げました。

でした」と遠い昔をひもときます。 ヒロ子さんは「商売の始まりは魚屋

俊雄さんとは小学校からの幼なじ

た夫の俊雄さんと切り盛り

してきた

た数冊の

を取り出しました。

あるページをめくると、こう

あり

は愛犬のチワワ・うめちゃ 構えました」と上田さん。

んの名前

店名の由来 そこに店を

ロゴには梅の花に可愛い肉球が施

『お前の笑顔は最高

が愛妻へのメッセージをつづってき

会館」を、3年前に亡くなっ

11111111111

愛のメッセー 最愛の夫が残





と、誰もが見守ってくださいました」 もたちが小さいときは『子どもは宝』 したが島の人たちは温かくて、子ど

数年前、沖縄を来訪したとい

出されました」と懐かしみます れると若い頃の沖縄でのことが思 なかったけれど、美しい海や風に触 木さん夫婦。「当時の面影は残って

左/3年前になくなったヒロ子さん 残した愛のメッセージ

の最愛の夫、俊雄さん。とても優 しい人柄でした。右/俊雄さんが

生まれ変わってもまた

晩年、

と闘

役場に勤務していた を写した遺影を抱きしめました。 生きとらす。 した。「私の中で俊雄さんは今でも 続けた最愛の夫が残した愛の言葉で 一緒になりたかあ」と、優しい笑顔 よかったです



E U I I

料理を始めたのは数年前。カボ チャとゴーヤの粉かけはヒロ子さ

梅の花に肉球のロゴ

「こうめ家」を見 民家の間に、回転 焼きを販売する 内

相成りました。

以来、夫の片腕とな

明るい人柄を見初められて嫁入りと ヒロ子さんの、生来の愛嬌の良さと

さい頃から回転焼きが好きで好きで けました。「小





左上 / 店名の由来となった上田さん愛犬 のうめちゃん。左下/ほどよい甘さのあんこが おいしい回転焼き。定番の2種に加えてカス タード、芋あんなど多種そろっています

はうめでご勘弁ください…」とのこ ると、ほっとします ちゃんやおばちゃんたちの姿が見え と。しょんなかですね んは、「超恥ずかしいので、 「店の前を元気に歩く近所 」と話す (笑)。 顔出 上田さ のおじ

広報ましき 令和7(2025).11